

LiPro評価基準(ビジネスオンライン英会話)

LiProではビジネスオンライン英会話のランキング作成において、評価基準を作成いたしました。



当サイトは広告収入を元に運営されています。ユーザーの皆様に公正、かつ、正確な情報をお届けするために、広告にあたる商品・サービスには「PR」や「スポンサードリンク」などの記載をすることを遵守しています。「選び方」で紹介している情報は、必ずしも個々の商品の安全性・有効性を示しているわけではありません。商品を選ぶときの参考情報としてご利用ください。

1. 評価基準の設定の流れ

評価基準の設定の流れは以下の通りです。

1. 各オンライン英会話の公式サイトを確認
2. 評価基準の項目について調査
3. 評価基準をもとに評価をする

1-1. 各オンライン英会話の公式サイトを確認

調査するビジネスオンライン英会話の公式サイトにて、サービスの内容等を確認しました。

1-2. 評価基準の項目について調査

評価基準(「料金・コストパフォーマンス」「カリキュラム」「講師(「ネイティブ」「非ネイティブ」「ビジネス経験の有無」)」「レッスンの柔軟性とスケジュール」「キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)」)の5項目に関して、ビジネスオンライン英会話の公式サイト情報を調査しました。

1-3. 評価基準をもとに評価をする

調査した情報を確認して、評価基準をもとに評価をしました。

2. 評価基準

「料金・コストパフォーマンス」「カリキュラム」「講師(「ネイティブ」「非ネイティブ」「ビジネス経験の有無)」「レッスンの柔軟性とスケジュール」「キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)」の5項目において、1～5までの評価基準を設定いたしました。

項目		評価1	評価2	評価3	評価4	評価5
料金・コストパフォーマンス	月額料金プラン	月額料金25,000円以上	月額料金20,000円以内	月額料金15,000円以内	月額料金10,000円以内	月額料金5,000円以内
	コース料金プラン(コーチング・短期集中コース)	月額料金20万円以上	月額15～20万円	月額10～15万円	月額5～10万円	月額5万円以内
カリキュラム		ビジネス英会話コースがない(主に日常会話や一般的な英語学習が中心)	基本的なビジネス英会話レッスンあり(ビジネスシーンで使える基本的なフレーズや状況あり)	専門ビジネス英会話コースあり(基礎的なものから中級レベルに対応)	ビジネススキルの高度なカリキュラムあり(中級・上級者向け)	カスタマイズ可能なビジネス英会話、試験対策(TOEIC対策)・短期集中コースがある
講師(「ネイティブ」「非ネイティブ」「ビジネス経験の有無」)		在籍していない	ネイティブのみまたは非ネイティブのみ(特に資格なし)	ネイティブのみまたは非ネイティブのみ(特有の資格を持っている)	ネイティブ講師が多いが、非ネイティブ講師も一定数在籍。ネイティブまたは非ネイティブ講師を選択可能だが、少し偏りがある。	ネイティブ講師、非ネイティブ講師が多数在籍しており、生徒は自由に選択可能。ビジネス経験がある

<p>レッスンの柔軟性とスケジュール</p>	<p>予約可能な時間が非常に限られており、キャンセルや再予約の対応がほぼできない。</p>	<p>レッスンの予約が特定の時間帯に限られており、キャンセルや変更が厳しく制限されている。</p>	<p>予約が比較的取りやすく、キャンセルや再予約も一定の時間前であれば可能。ただし、急な変更には対応が難しい。</p>	<p>早朝、深夜もレッスンを開講している。キャンセルや再予約は可能だが、直前の変更には制限がある。</p>	<p>24時間レッスンを受けられる。当日や直前のキャンセル・再予約も柔軟に対応可能。</p>
<p>キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)</p>	<p>無料体験が提供されていない、もしくは非常に短い時間(15分以下)でしか体験できない。</p>	<p>無料レッスンが1回のみ、もしくは短縮版の体験レッスンのみ提供されている。</p>	<p>1回の無料レッスンが提供されている。基本的なレッスン内容や講師を試せるが、体験する範囲はやや限られている場合もある。</p>	<p>2回の無料レッスンが提供されている。複数の講師やコースを体験できるため、生徒はサービスの内容を十分に試せる。</p>	<p>3回以上の無料レッスンを提供している。複数の講師やコースを試せるため、生徒はしっかりとサービス内容を理解できる。</p>

2-1. 料金

オンライン英会話ごとに料金プランが異なるため、月額料金プランとコース料金プラン(コーチング・短期集中コース)で掲載しました。

2-2. カリキュラム

オンライン英会話のビジネス向けのサービスで、初心者向けから上級者、さらには特定の業界向けのニーズに応じたサービスまで、多様な学習者に対応できるかどうかを評価基準にしました。また、社会人で必要とする人が多い試験対策(TOEICなど)や、短期集中で学べるコースがあるものは評価5としました。

2-3. 講師の質

オンライン英会話には「ネイティブ講師」「非ネイティブ講師(日本人講師、フィリピン人講師など)」が在籍しています。講師の質がサービスの品質にもなるサービスなので、講師の選択の自由度、講師の資格やビジネス経験の有無を評価の基準としました。

2-4. レッソンの柔軟性とスケジュール

レッスンの開講時間やキャンセル・再予約に柔軟性があることで英語学習を継続しやすくなります。レッスンのスケジュール管理のしやすさを評価の基準としました。

2-5. キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)

ビジネスオンライン英会話にはさまざまなサービスがあるため、無料体験で自分のレベルや学ぶ目的に合っているかどうかを見極める必要があります。そのため、無料体験のレッスン回数や体験レッスンの内容を評価基準としました。

3. 調査したビジネスオンライン英会話

今回調査したのは下記のビジネスオンライン英会話です。

ビジネスオンライン英会話	公式サイト
ベルリッツ	公式サイト
Bizmates(ビズメイツ)	公式サイト
産経オンライン英会話Plus	公式サイト
GSET	公式サイト
One Month Program	公式サイト
ネイティブキャンプ	公式サイト
イングリッシュベル	公式サイト
トライズ	公式サイト
ベリタス(VERITAS)	公式サイト
HanasoBiz	公式サイト
DMM英会話	公式サイト
QQ English	公式サイト
レアジョブ	公式サイト
ENGLEAD(イングリード)	公式サイト
Cambly	公式サイト

EFイングリッシュライブ	<u>公式サイト</u>
Kiminiオンライン英会話	<u>公式サイト</u>
ECCオンラインレッスン	<u>公式サイト</u>
mytutor	<u>公式サイト</u>
ライザップイングリッシュ	<u>公式サイト</u>
ELT英会話	<u>公式サイト</u>
イングリッシュブートキャンプ	<u>公式サイト</u>
イングリッシュイノベーションズ	<u>公式サイト</u>
POLYGLOTS パーソナルレシピ	<u>公式サイト</u>